



上田市立東小学校
学校だより

望と勇

令和5年11月14日

No.22

《東小学校ホームページ》 www.school.umic.jp/higashi/ もご覧ください。(最新情報ほぼ毎日更新中)

「第一中学校ブロック教職員人権同和教育研修会」を実施
「相手のおもいを聴く子どもの育成を願って」



【1学年「かぼちゃのつる」】



【2学年「ひろい せかいの たくさんの 人たちと」】



【3学年「見えないってどういうこと」】



【4学年「米米クラブ」】



【5学年「チャレンジ運動」】



【6学年「村人さえ無事ならば」】



【集中日本語教室「虹のかけはし」】



【低学年の部:助言者のご指導】



【高学年の部:助言者のご指導】

11月1日(水)の午後、第一中学校ブロック教職員人権同和教育研修会が本校で行われました。1年生から6年生まで全学年1学級ずつ6学級と集中日本語指導教室「虹のかけはし」の全7学級の人権同和教育の授業を公開し、第一中学校ブロックより参集した幼・保・小・中・養・高の先生方に参観していただきました。本校は【人権教育研究部会の研究テーマ】として、「個が尊重され、互いに思い合う関係づくり～相手のおもいを聴く子どもの育成～」を設定して、授業づくりをしてきました。

また、人権教育を推進していく上で、「直接的指導」が重要であることは明白であります。本校では「直接的指導」の土台となる「間接的指導」や「日常指導」の充実を図ることで「直接的指導」が生きてくると考えて教育活動を推進しております。そのため、「間接的指導」では、日々の授業においても教科のめあてとともに、人権的な視点をもちながら授業実践に臨むよう職員間で共通認識を行っているところです。11月16日(木)の人権同和教育参観日においても、その一端をご覧いただけたらと思っております。

「校長の大きなつづやき対話集会10月」より

「挨拶の扉」～挨拶の見える化の試み～



今日のつづやき「あいさつの扉」
 1 あいさつの意味 「相手に近づき、心をひらくこと」
 2 あいさつの見える化 ～キャッチボール～を通して
 3 相手に伝わるあいさつ 「なかよし月間に向けて」

「挨拶・あいさつ」の意味を考える
 挨拶(あい)⇒「心をひらく」
 挨拶(さつ)⇒「相手に近づく」
 人と人が「つながる」ため「相手に心をひらき、自分から相手に近づいていく」
 ⇒その第一歩が「あいさつ」

あいさつ⇒「見えない」
 「いいのか」「わるいのか」⇒わかりづらい
 あいさつ⇒「見える化」
 なかよし委員のみぞさん⇒
 「キャッチボール」で見える化

パターン1
 ボールが届かない
 ↓ 声が小さい/元気がない
 ボールを相手に届ける
 ↓ 声を大きく/元気よく

パターン2
 ボールがちがう方向へ
 ↓ 相手を見ていない/下を向く
 ボールを正確に届ける
 ↓ 目を見て/体を向けて

パターン3
 取りにくいボール/強いボール
 ↓ はっきりしない/早口/怒鳴る
 取りやすい/やさしいボール
 ↓ あたたかい/気持ちがいい

パターン4
 ボールを受け取らない
 ↓ つめたい/無視/伝わらない
 受け取ったボールはしっかりと返す
 ↓ 伝える伝える/自分から

見える化をしてわかったこと
 ↓ キャッチボールも挨拶も一人ではできない
 に伝わる 相手 を大切にする
 ↓ あたたかい 伝わる挨拶をしよう

あたたかい 伝わる挨拶をしよう
 さあ、5m
 ×工(まえ)
 ~!



さ さきに(相手より) 挨拶
 あ あかるい 笑声で 挨拶
 5m 5m手前で届く声で 挨拶
 め 目を見て(相手の) 挨拶
 え えしゃく(れい)して 挨拶

「わたして……、これをがんばっている」 成長
 「わたしは……、けっこういい人かも……」 自信
 自分(じぶん)のよさを 知(し)り、
 自分(じぶん)を 大切(じゅうせいに)にしてほしい



今年度3回目となる全校児童が体育館に参集しての「校長の大きなつづやき対話集会」(校長講話)。今回のつづやきの内容は、以下の3つ。

今日のつづやき「あいさつの扉」

- 1 あいさつの意味 「相手に近づき、心をひらくこと」
- 2 あいさつの見える化 ～キャッチボール～を通して
- 3 相手に伝わるあいさつ 「なかよし月間に向けて」

今回は、4月からずっと話したかった「挨拶」についての話です。特に力を入れたのが「2 あいさつの見える化」です。挨拶も聴覚的なものではなく、視覚化したかったので、なかよし委員の皆さんに協力してもらいながら、ボールを使いながら、普通の挨拶・声の小さな挨拶・反応が返ってこない様子・声が大きすぎる挨拶等4つのパターンを行い、2人でのキャッチボールでその様子を表してみました。なかよし委員の皆さんがとてもいい動きをしてくれたので、全校の児童も大変よく分かったようで、変化にも気づいてくれたようです。授業でも「視覚化」が叫ばれていますが、話すだけでなく、ひと手間かけるとわかる場合が多々あると思います。



第一中学校

東小学校	神川小学校
東部保育園	神川保育園
常田保育園	国分保育園
聖マリア幼稚園	大屋保育園
南部保育園	キッズうえだみなみ